

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、 国立国際医療研究センター病院 大腸肛門外科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 直腸神経内分泌腫瘍に対する治療に関する後ろ向きコホート研究

[研究対象者] 2009年1月から2022年12月までに国立国際医療研究センター病院 消化器外科、消化器内科で治療された直腸神経内分泌腫瘍の方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、治療法、治療に伴う合併症、病理学的所見、内視鏡所見、画像検査所見、血液検査結果、再発の有無、再発時期、治療後生存期間など  
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

直腸神経内分泌腫瘍の治療成績を評価し、治療成績に影響を与える因子を探索することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年3月までの間 (予定)

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 大腸肛門外科 医師 大谷 研介

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター 大腸肛門外科 大谷 研介

電話：03-3202-7181 (代表) (対応可能時間：平日9時～16時)

作成日：2023年07月20日 第 1.0 版